

勝利天理に叶ふを望み早に思召立死る處しとて其
年より天童城跡に三間四面の堂を建立方々羽立
年六月に歿死の者此爲る大般若經轉讀供養
有て一七日に護摩修行改義同六月廿四地花菩
薩を安置鎮守愛宕権現と作さまりける
則山形寶幢寺を別當とあされりあり

山寺立石寺退散之事

山寺とやハ人皇五十六代清和天皇の勅願にて貞觀年
中天台慈覺大師の開基玉ふ山あり東に奥州境西に
寂上川を境南に奥州小路堀(今山形の
家中の内)北に鬼塚堀く

(鬼塚今中田村
近所ナリ)如新支配ありと大師の奥書記に見へく

れども山形此乱世の時にかたなく没収せられしや其實記
知る人ありあるに天童落城に付諸人等を隠し奉り

そよ上河原子山口に一戦も山寺に徒心流しとせし事

何者山形に討人しころや義光公以の外に而立腹
して大勢をせられ宿徒跡に召捕辱きこの由夢へけ

れ山内の宿徒僧侶等取物も取られは皆く何方人か

遊行きけるれは宿て奥の院の常燈明も消えて三々

年々消滅(今も
ある)といふも思ふあり此燈明と

中昔に天竺立身就鳥山の燈明を唐の天台山に傳へて